

2022年度 シラバス (講義計画)

学校法人 立志舎中央
東京ITプログラミング&会計
専門学校名古屋校
【ITビジネス学科】

昼間部 商業実務専門課程 ITビジネス学科[2年制]

頁数	科目区分	必修 選択必修	授業科目	授業 形態	第一学年		第二学年		授業時数 合計	単位数 合計			
					授業時数	単位数	授業時数	単位数					
1	一般科目	必修	就職ゼミナールⅠ	講義 演習	20 60	4			80	4			
2			就職ゼミナールⅡ	講義 演習			20 60	4			80	4	
3		選択必修	就職セミナー	講義 演習	5 15	1				20			1
4			企業研究	講義 演習	5 15		1				20	1	
5			ビジネスマナー	講義 演習				10 30	2				
6	必修	テクノロジⅠ	講義 演習	20 60	4					80			4
7		テクノロジⅡ	講義 演習	20 60		4					80	4	
8	専門科目	選択必修	ストラテジ・マネジメント	講義 演習	10 30		2			40			2
9			C言語基礎Ⅰ	講義 演習	10 30	2					40	2	
10			C言語演習	講義 演習	20 60		4			80			4
11			アルゴリズム基礎	講義 演習	10 30	2					40	2	
12			表計算演習	講義 演習	10 30		2			40			2
13			情報分析演習	講義 演習	20 60	4					80	4	
14			Python	講義 演習	20 60		4			80			4
15			Python演習	講義 演習	20 60	4					80	4	
16			システム開発Ⅰ	講義 演習	10 30		2			40			2
17			サーバ構築演習	講義 演習	20 60	4					80	4	
18			午前免除試験対策	講義 演習	10 30		2			40			2
19			情報処理技術者試験対策Ⅰ	講義 演習	20 60	4					80	4	
20			情報処理技術者試験対策Ⅱ	講義 演習	20 60		4			80			4
21			情報処理技術者試験対策Ⅲ	講義 演習				20 60	4		80	4	
22			Webデザイン	講義 演習			10 30	2		40			2
23			Webアプリ開発	講義 演習			20 60		4		80	4	
24			Webアプリ開発演習	講義 演習			20 60	4		80			4
25			JavaⅠ	講義 演習			20 60		4		80	4	
26			JavaScript	講義 演習			20 60	4		80			4
27			モバイルアプリ開発	講義 演習			20 60		4		80	4	
28			モバイルアプリ開発演習	講義 演習			20 60	4		80			4
29			プレゼンテーション演習	講義 演習			10 30		2		40	2	
30			卒業研究	演習			160	8		160			8
31			卒業制作	演習			160		8		160	8	
			必修科目合計					280		14			80
			選択必修科目合計					800	40	1000	50	1800	90
			卒業に必要な総授業時数					920	46	800	40	1720	86

※選択必修科目については、1年次32単位以上、2年次までに68単位以上を取得する。

科目名：就職ゼミナールⅠ

開講年次：1年

単位数：4

種類：一般科目

分類：必修

授業方法：講義・演習 授業時数：80

担当教員：実務経験のある教員及び本学教員
(システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてIT業界で求められる人物像に関する授業を行う)

[講義主要目標及び講義概要]

卒業後の進路選択を考える前段階として、職業についての考え方、企業研究や自己分析の仕方を学び、企業と連携した授業を行う。また、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方、行動の仕方を理解し、礼儀・マナーについても学ぶ。

[講義・演習項目]

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 職業についての考え方 | 8. 映像等による事例研究 |
| 2. 業界に関する予備知識 | 9. 就職試験演習 |
| 3. 職種に関する予備知識 | |
| 4. 就職活動に関する予備知識 | |
| 5. 企業研究の仕方 | |
| 6. 自己分析の仕方 | |
| 7. 礼儀・マナーの知識 | |

[テキスト]

定番SPI基礎ベシック、定番SPI問題集、必要に応じプリントを配布する。

[成績評価]

授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。

科目名：就職ゼミナールⅡ

開講年次：2年

単位数：4

種類：一般科目

分類：必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

卒業後の進路選択を行う段階として、進むべき業界及び職種の研究を行う。また、面接試験演習やグループディスカッションを通して、どのように発言すれば趣旨を伝えることが出来るのかなどの伝達方法や表現方法について学習する。

[講義・演習項目]

1. 礼儀・マナーの知識
2. 敬語表現
3. 業界研究
4. 職種研究
5. 筆記試験演習
6. 面接試験演習
7. グループディスカッション
8. 映像等による事例研究

[テキスト]

定番SPI基礎ベシック、定番SPI問題集、必要に応じプリントを配布する。

[成績評価]

授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。

科目名：就職セミナー

開講年次：1年

単位数：1

種類：一般科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：20

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

卒業後の進路選択を考える前段階として、日々の学生生活を有意義なものとする意識の高揚を目指す。特に、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方・行動の仕方の理解を深め、礼儀・マナーの修得、面接練習等を行う。

[講義・演習項目]

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 職業についての考え方 | 8. 映像等による事例研究 |
| 2. 就職を取り巻く社会状況の分析 | 9. 就職試験演習 |
| 3. 就職活動の予備知識 | 10. 面接練習 |
| 4. 官公庁研究及び企業研究の方法 | |
| 5. 自己分析の仕方 | |
| 6. 礼儀・マナーの知識 | |
| 7. 敬語表現 | |

[テキスト]

種々のプリント、映像等を中心とする。

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のレポート内容、出席等を総合して判断する。

科目名： 企業研究

開講年次： 1年

単位数： 1

種類： 一般科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 20

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

就職活動に伴う企業研究として、実際に活躍している各業界を代表する人事担当者より、会社の特徴や仕事内容、採用試験、企業の求める人物像などについて講演をしていただき、実際の仕事概要等を深く理解することにより、今後の就職活動に向けて自ら考え、行動する力を養成する。

[講義・演習項目]

1. 企業研究の方法
2. 参加する企業についての事前研究
3. 各企業の人事担当者からのご講演
4. 参加した企業について事後研究

[テキスト]

各企業が準備するパンフレットおよび種々の資料を中心とする。

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： ビジネスマナー

開講年次： 2年

単位数： 2

種類： 一般科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 40

担当教員： 企業担当者及び本学教員

(企業の新入研修を実施している企業担当者)

[講義主要目標及び講義概要]

ビジネス社会に適応するためにコミュニケーションの重要性及び仕事の進め方を考え、職場で実践できるビジネスマナーを習得する。

[講義・演習項目]

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. ビジネスマナーとは | 8. デザイン思考のプロセス |
| 2. 身だしなみ、社会のルール | 9. デザイン思考ワーク |
| 3. ビジネスシーンでの言葉遣い | 10. プレゼン資料の作成 |
| 4. ビジネス文書作成 | 11. レビュー |
| 5. オフィスワーク | 12. プレゼンテーション |
| 6. ロジカルコミュニケーション | |
| 7. プレゼンテーション技法 | |

[テキスト]

ビジネスマナー、プレゼンテキスト、必要に応じプリントを配布する。

[成績評価]

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。

科目名：テクノロジー I

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

テクノロジー分野であるハードウェア、情報処理システム、ソフトウェア、データベースなどの分野に関して、基本的な知識を修得するための講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. ハードウェア
2. 情報処理システム
3. ソフトウェア
4. データベース

[テキスト]

I Tワールド、基本情報技術者午前問題集

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：テクノロジーⅡ

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

テクノロジー分野であるネットワーク、セキュリティ、データ構造とアルゴリズム、開発技術などの分野に関して、基本的な知識を修得するための講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. ネットワーク
2. セキュリティ
3. データ構造とアルゴリズム
4. 開発技術

[テキスト]

I Tワールド、基本情報技術者午前問題集

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： ストラテジ・マネジメント 開講年次： 1年 単位数： 4
種類： 専門科目 分類： 必修
授業方法： 講義・演習 授業時数： 80
担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

ストラテジ分野であるシステム戦略、経営戦略、企業と法務などの分野と、マネジメント分野であるプロジェクトマネジメント、サービスマネジメントなどの分野に関して、基本的な知識を修得するための講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

- | | |
|---------------|----------------------------|
| 1. システム戦略 | 9. プロジェクトマネジメント |
| 2. システム企画 | 10. プロジェクトの資源、時間ステークホルダ |
| 3. 経営戦略マネジメント | 11. プロジェクトのコスト、リスク、品質 |
| 4. 技術戦略マネジメント | 12. サーマネジメント |
| 5. ビジネスインダストリ | 13. パフォーマンスの評価及び改善、サービスの運用 |
| 6. 企業活動 | 14. ファシリティマネジメント |
| 7. 法務 | 15. システム監査 |
| 8. 技術者倫理 | |

[テキスト]

I T戦略とマネジメント、基本情報技術者午前問題集

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： C言語基礎 I

開講年次： 1年

単位数： 2

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 40

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

C言語の基本構造についてプログラミングを行いながら学習する。

[講義・演習項目]

1. C言語の特徴
2. C言語の基本事項
3. データ型の種類と変数の宣言
4. printf()関数(標準出力への出力)
5. scanf()関数(標準入力からの入力)
6. 構造化プログラミングの特徴
7. if・switch文(条件分岐)
8. while・do while・for文(繰り返し)

[テキスト]

Cプログラミング、初めてのアルゴリズム

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：C言語演習

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

C言語文法の確認から応用プログラムまで、実社会で活用できる知識を修得する。

[講義・演習項目]

1. ポインタ
2. 配列とポインタ
3. ファイル処理
4. 構造体
5. 構造体と配列
6. 総合的なプログラミング

[テキスト]

Cプログラミング、種々のプリント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： アルゴリズム基礎

開講年次： 1年

単位数： 2

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 40

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

コンピュータでデータを処理するためのデータ構造と、それらに関連する各種アルゴリズムについて基本的な知識の修得を図る。

[講義・演習項目]

1. アルゴリズムの基本
2. 変数と定数
3. カウンタ
4. 集計
5. 二重ループ
6. 配列
7. 探索アルゴリズム
8. 整列アルゴリズム

[テキスト]

はじめてのアルゴリズム、種々のプリント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：表計算演習

開講年次：1年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

表計算ソフトを用いた業務や作業を効率的に行えるようになるため、Microsoft社のビジネスソフトExcelの基本機能と操作方法に関する講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. Excelの概要
2. ワークシートやブックの作成と管理
3. セルやセル範囲のデータの管理
4. テーブルの作成
5. 数式や関数を使用した演算の実行
6. グラフやオブジェクトの作成
7. 総合演習

[テキスト]

よくわかるマスター MOS Excel 2016 対策テキスト&問題集

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：情報分析演習

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習 授業時数：80

担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてシステム開発に関する授業を行う。）

[講義主要目標及び講義概要]

表計算ソフトの操作を効率的に進め、各機能を習得する。また、業務データを分析し、表やグラフを駆使した的確な報告書の作成およびプレゼンを実践する。

[講義・演習項目]

1. 関数の利用
2. グラフ作成
3. データベース機能操作
4. 情報分析演習
5. 分析結果の報告と評価

[テキスト]

産学連携講座 情報分析演習

[成績評価]

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席率等を総合して判断する。

科目名：Python

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

Pythonによる基本的なプログラミングができるようにする。また、C言語との違いを確認しながらPython特有の表現を中心に講義、演習を行う。

[講義・演習項目]

1. Pythonの特徴と開発手順
2. 入力、出力、演算
3. 制御構造（選択、繰り返し）
4. 配列（リスト、タプル、集合、辞書）
5. 関数（関数の呼び出し、ラムダ式）
6. オブジェクト指向基礎（インスタンス生成）
7. ファイル、例外処理

[テキスト]

Python 3 スキルアップ教科書、種々のプリント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：Python演習

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

Pythonを用いてGUIアプリ作成やIoTプログラミングの基礎を身につける。また、GUIアプリ作成やIoTプログラミングを通じて、Pythonのプログラミング能力を高める。

[講義・演習項目]

1. CUIでクイズやすごろくなどの簡単なゲームを作成する。
2. tkinterを用いて、GUIの簡単なゲームを作成する。
3. ボタン、テキストボックス、チェックボックスの使い方を確認する。
4. キー入力受付の処理を確認する。
5. ドローン (tello) をプログラミングで操作する。

[テキスト]

Python 3 スキルアップ教科書、種々のプリント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：システム開発 I

開講年次：1年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習 授業時数：40

担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてシステム開発に関する授業を行う。）

[講義主要目標及び講義概要]

企業と連携しながら、システム開発全体の理解やアルゴリズム、データベースなどの知識を習得する。また、グループ学習を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。

[講義・演習項目]

1. システム全体像の理解
2. グループミーティング
3. フローチャートの作成
4. SQL
5. スケジュール管理

[テキスト]

システム開発入門

[成績評価]

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。

科目名：サーバ構築演習

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

LinuxOSの基礎的な操作・設定方法を理解し、基本的なサーバ構築を行えるようになるため、CentOSを題材として、LinuxOSのコマンドや設定ファイルの記述方法、また、DNSサーバやWebサーバなどのサーバ構築に関する講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. Linuxとは | 8. シェルスクリプト |
| 2. Linuxのインストール | 9. ネットワークの設定と管理 |
| 3. 基本的なコマンド | 10. DNSサーバの構築 |
| 4. 正規表現とパイプ | 11. Webサーバの構築 |
| 5. viエディタ | 12. メールサーバの構築 |
| 6. 管理者の仕事 | |
| 7. ユーザ権限とアクセス権 | |

[テキスト]

- ・Linux標準教科書
- ・Linuxサーバー構築標準教科書

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：午前免除試験対策

開講年次：1年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

基本情報講座の修了認定試験受験にあたり必要となるテクノロジー、マネジメント、ストラテジの分野の問題演習を行い、知識の定着を図る。

[講義・演習項目]

1. テクノロジー問題演習
2. マネジメント問題演習
3. ストラテジ問題演習
4. 総合問題演習

[テキスト]

基本情報技術者午前問題集、種々のプリント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：情報処理技術者試験対策Ⅰ

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

プログラム、アルゴリズム分野において、演習を通じて実践力を修得する。

[講義・演習項目]

1. 集計に関するアルゴリズム
2. 数学的処理（多項式計算や行列など）に関するアルゴリズム
3. データ操作（探索・整列・リスト構造など）に関するアルゴリズム
4. 画像処理（座標制御）に関するアルゴリズム
5. 文字列操作（文字列探索・置換・複写など
6. その他アルゴリズム

[テキスト]

かんたんアルゴリズム解法、種々のプリント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：情報処理技術者試験対策Ⅱ

開講年次：2年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

テクノロジ系の分野において復習を行うとともに、総合的な演習を行い知識の修得を図る。

[講義・演習項目]

1. ハードウェア演習
2. ソフトウェア演習
3. コンピュータシステム演習
4. データベース演習
5. ネットワーク演習
6. セキュリティ演習
7. 開発技術演習

[テキスト]

基本情報技術者パーフェクトラニング過去問題集、種々のプリント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：情報処理技術者試験対策Ⅲ

開講年次：2年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

情報処理技術者試験受験にあたり必要となるプログラミング、アルゴリズム、セキュリティ、データベースなどの分野に関して総合演習を行い、知識の定着を図る。

[講義・演習項目]

1. プログラミング総合演習
2. アルゴリズム総合演習
3. セキュリティ総合演習
4. データベース総合演習
5. ネットワーク総合演習
6. ハードウェア総合演習
7. ストラテジ・マネジメント総合演習

[テキスト]

ITワールド、IT戦略とマネジメント、
基本情報技術者パーフェクトラーニング過去問題集

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：Webデザイン

開講年次：2年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

基礎的なWebサイトを制作できるように、HTMLとCSS、Webデザインに関する基本的な知識と技術に関する講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. Webサイト制作の基礎知識
2. HTMLコーディングの基本
3. CSSコーディングの基本
4. Webデザインの基礎知識
5. Webサイト制作の実践
6. Webサイトの公開方法

[テキスト]

HTML5&CSS3 コーディングとサイト制作の教科書

[成績評価]

授業期間中に実施される種々の課題、成果物、出席等を総合して判断する。

科目名： Webアプリ開発

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

基本的なWebアプリケーション開発技術を身につけるため、Rubyの基礎的な文法と、RubyによるWebアプリケーション開発フレームワークであるRuby on Railsの基本的な機能に関する講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. Rubyの概要と基本文法
2. Ruby on Railsの概要と開発環境
3. コントローラとビュー
4. データベースとモデル
5. リソースを扱うコントローラ
6. リソースの作成と更新
7. バリデーションと国際化
8. 単数リソース
9. Active Recordの活用
10. モデル間の関連付け

[テキスト]

- ・ゼロからわかる Ruby 超入門
- ・改訂4版 基礎 Ruby on Rails

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：Webアプリ開発演習

開講年次：2年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

基本的なWebアプリケーション開発技術を身につけるため、RubyによるWebアプリケーション開発フレームワークであるRuby on Railsの基本的な活用技術に関する講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. セキュリティと例外処理
2. アセット・パイプライン
3. ファイルのアップロード
4. 多対多の関連付け
5. 名前空間
6. サンプルアプリケーションの拡張

[テキスト]

改訂4版 基礎 Ruby on Rails

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：Java I

開講年次：2年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

Java 言語の文法及び基本構造についてプログラミングを行いながら学習する。

[講義・演習項目]

1. Javaの特徴と開発手順
2. 入力、出力、演算
3. 配列（一次元、二次元）
4. 制御構造 1（選択）
5. 制御構造 2（繰り返し）
6. メソッド（呼び出し、オーバーロード）
7. オブジェクト指向基礎（クラス定義、インスタンス生成）

[テキスト]

Javaプログラミング、Javaプログラミング能力認定試験問題集3級

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： JavaScript

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

インタラクティブなWebサイトを制作するための基礎的な知識と技術を身につけるため、JavaScriptの基本文法、jQueryなどの基礎知識に関する講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. JavaScriptの基礎知識
2. アウトプットの基本
3. JavaScriptの文法と基本的な機能
4. インプットとデータの加工
5. 応用テクニック
6. jQueryの基礎
7. 外部データの活用

[テキスト]

確かな力が身につく JavaScript 超入門

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： モバイルアプリ開発

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

クラウドIDEであるmonacaを利用して、HTML5/CSS3/JavaScriptによるスマホアプリの開発技術を身につける。monacaの使用方法からカメラやGPSなどを利用したネイティブアプリの作成に関する講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. monacaの基本と各種設定
2. HTMLとCSSの基礎知識
3. JavaScriptの基礎知識
4. イベント、DOM、フォームの基礎知識
5. デバッグの手法
6. ハードウェア機能を使う
7. サンプルアプリの作成

[テキスト]

Monacaで学ぶ初めてのプログラミング～モバイルアプリ入門編～

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： モバイルアプリ開発演習

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習 授業時数： 80

担当教員： 実務経験のある教員（アプリ開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてアプリ開発に関する授業を行う。）

[講義主要目標及び講義概要]

企業と連携して、フレームワークを用いた実践的なモバイルアプリの開発技術を身につけるための講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. monacaの使い方 | 5. 画面のパターンと構成 |
| 2. CSSアニメーションと描画機能 | 6. Cordovaとデバイス機能 |
| 3. Onsen UIの基本 | 7. AngularJS入門 |
| 4. イベントとインタラクション | 8. 本格的なアプリ開発 |

[テキスト]

クラウドでできるHTML 5ハイブリッドアプリ開発 (Monaca公式ガイドブック)

[成績評価]

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出された成果物及び報告書、出席等を総合して判断する。

科目名：プレゼンテーション演習

開講年次：1年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

プレゼンテーションソフトを用いた業務や作業を効率的に行えるようになるため、Microsoft社のビジネスソフトPowerPointの基本的な機能と操作方法に関する講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. PowerPointの概要
2. プレゼンテーションの作成と管理
3. テキスト、図形、画像の挿入と書式設定
4. 表、グラフ、SmartArt、メディアの挿入
5. 画面切り替えやアニメーションの適用
6. 複数のプレゼンテーションの管理
7. 総合演習

[テキスト]

よくわかるマスター MOS PowerPoint 2016 対策テキスト&問題集

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：卒業研究

開講年次：2年

単位数：8

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：演習

授業時数：160

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

本学園での学習の集大成として、就職先の業界研究など学生がテーマを考え論文を作成する。

[講義・演習項目]

1. 卒業研究概要
2. テーマの研究
3. 情報収集
4. 下書き作成
5. 清書作成
6. 製本

[テキスト]

学生が収集した卒業研究に関する資料を中心とする。

[成績評価]

授業期間中に実施される種々の提出物、出席等を総合して判断する。

科目名：卒業制作

開講年次：2年

単位数：8

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：160

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

アプリ開発のプロジェクトチームを発足して、モバイルアプリ開発を行う。
ペアプログラミング、バージョン管理、進捗管理などの手法を取り入れたプロジェクトを進める。

[講義・演習項目]

1. プロジェクトチーム発足
2. プロジェクトメンバーの役割
3. テーマ発表
4. スケジュール作成
5. アプリ開発
6. 発表会

[テキスト]

特になし

[成績評価]

授業期間中に提出された成果物及び報告書、出席等を総合して判断する。